

授 業 計 画

科目名： コンピュータ概論 I		授業種別： 講義・演習・実習		授業担当者： 原田暁史	
授業回数： 96 回	時間数（単位数）：1 回 90 分 144 時間（6 単位）	配当学年・時期： 1 年 前期・後期	必修・選択必修		
[授業の到達目標]					
①ハードウェア、ソフトウェア、アプリケーションについての習得					
②コンピュータの基本的知識の習得					
③IT パスポート試験対策					
④CBT 試験に対応するための e-ラーニングシステムの活用					
[授業の概要]					
コンピュータの基礎から IT パスポート試験の対策までを行う。					
[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]					
1	コンピュータの構成要素 コンピュータの種類と構成、プロセッサとメインメモリ	講義			
2	コンピュータの構成要素 補助記憶装置と記憶媒体	講義			
3	コンピュータの構成要素 周辺装置と入出力インターフェース、確認問題	講義			
4	ソフトウェア ソフトウェアの種類と構成、ソフトウェアパッケージ	講義			
5	ソフトウェア 表計算ソフトの利用、確認問題	講義			
6	コンピュータの考え方 奇数変換、2 進数の計算	講義			
7	コンピュータの考え方 論理演算	講義			
8	統計の基礎 統計の基礎、	講義			
9	アルゴリズムとプログラミング データ構造、言語、確認問題	講義			
10	マルチメディア ファイル形式の種類	講義			
11	マルチメディア データ処理、確認問題	講義			
12	データベース データベース、管理システム、設計	講義			
13	データベース データ操作、トランザクション処理、確認問題	講義			
14	コンピュータシステム コンピュータシステムの評価指数	講義			
15	コンピュータシステム コンピュータシステムの処理形態	講義			
16	コンピュータシステム コンピュータシステムの障害発生時の対応、システムの費用、確認問題	講義			
17	ネットワーク ネットワークで使用する機器、回線の種類	講義			
18	ネットワーク プロトコル	講義			
19	ネットワーク ネットワーク上のアドレス、MAC、プライベート、グローバル	講義			
20	ネットワーク 転送時間の計算、電子メール	講義			
21	セキュリティ 情報資産とリスク、人的リスク、技術的リスク	講義			
22	セキュリティ マルウェア、ファイル交換ソフト、DOS 攻撃	講義			
23	セキュリティ 物理的リスク、不正のメカニズム	講義			
24	セキュリティ 情報セキュリティ管理、マネジメント	講義			
25	セキュリティ 情報セキュリティ技術、暗号化技術	講義			
26	セキュリティ 確認問題	演習			
27	システム開発 システム開発概要、設計、プログラミング、テスト	講義			
28	システム開発 ソフトウェア受け入れ、保守	講義			

29	システム開発 試験対策 e-ラーニング	演習
30	システム開発 構造化プログラミング、オブジェクト指向プログラミング	講義
31	システム開発 ヒューマンインターフェース、設計、ユニバーサルデザイン	講義
32	システム開発 試験対策 e-ラーニング	演習
33	システム開発 確認問題	演習
34	ITにかかわるマネジメント プロジェクトマネジメント	講義
35	ITにかかわるマネジメント ITサービスマネジメント、SLA	講義
36	ITにかかわるマネジメント 試験対策 e-ラーニング	演習
37	ITにかかわるマネジメント サービスサポート、サービスデリバリ	講義
38	ITにかかわるマネジメント ファシリティマネジメント	講義
39	ITにかかわるマネジメント システム監査、監査の概要、内部統制	講義
40	ITにかかわるマネジメント 試験対策 e-ラーニング	演習
41	ITにかかわるマネジメント 確認問題	演習
42	企業と法務 木魚活動と経営組織、組織管理	講義
43	企業と法務 業務分析と業務計画、グラフによる分析手法	講義
44	企業と法務 試験対策 e-ラーニング	演習
45	企業と法務 会計と財務、確認問題	講義
46	企業と法務 法務、知的財産権	講義
47	企業と法務 試験対策 e-ラーニング	演習
48	企業と法務 セキュリティ関連法規、個人情報保護法	講義
49	企業と法務 労働関連法規、労働者派遣事業法	講義
50	企業と法務 試験対策 e-ラーニング	演習
51	企業と法務 コンプライアンス、その他法律、ガイドライン	講義
52	企業と法務 標準化、ISO	講義
53	企業と法務 試験対策 e-ラーニング	演習
54	経営戦略 経営戦略手法、経営戦略の分析	講義
55	経営戦略 マーケティング	講義
56	経営戦略 試験対策 e-ラーニング	演習
57	経営戦略 ビジネス戦略と目標・評価	講義
58	経営戦略 経営戦略システム	講義
59	経営戦略 試験対策 e-ラーニング	演習
60	経営戦略 技術的開発戦略の立案、技術開発計画	講義
61	経営戦略 ビジネスシステム、エンジニアリングシステム	講義
62	経営戦略 試験対策 e-ラーニング	演習
63	経営戦略 eビジネス、民生機器と産業機器	講義
64	経営戦略 業務プロセス、ソリューションビジネス	講義
65	経営戦略 システム企画の流れ、確認問題	講義
66	テキスト総復習 1	演習
67	テキスト総復習 2	演習
68	テキスト総復習 3	演習
69	テキスト総復習 4	演習
70	テキスト総復習 5	演習
71	テキスト総復習 6	演習

72	テキスト模擬試験問題 1	演習
73	テキスト模擬試験問題 2	演習
74	テキスト模擬試験問題 3	演習
75	テキスト模擬試験問題 4	演習
76	テキスト模擬試験問題 5	演習
77	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 1	演習
78	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 2	演習
79	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 3	演習
80	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 4	演習
81	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 5	演習
82	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 6	演習
83	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 7	演習
84	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 8	演習
85	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 9	演習
86	IT パスポート試験過去問題（ペーパー問題、解説） 1 0	演習
87	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 1	演習
88	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 2	演習
89	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 3	演習
90	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 4	演習
91	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 5	演習
92	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 6	演習
93	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 7	演習
94	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 8	演習
95	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 9	演習
96	IT パスポート試験対策 e-ラーニング 1 0	演習
[使用テキスト・参考文献] IT パスポート試験 テキスト&問題集（実況出版） コア学園 e-ラーニングシステム		
[単位認定の方法及び基準] 前期・後期試験における結果 優：80 点以上 良：79～70 点 可：69～60 点 59 点以下（不可）		

授 業 計 画

科目名： 医療保険事務	授業種別： <input checked="" type="radio"/> 講義 ・ <input checked="" type="radio"/> 演習 ・ 実習	授業担当者： 今村恭子 講師実務経験：医療事務関連企業勤務、医療事務、調剤事務
----------------	---	---

授業回数： 64回	時間数（単位数）：1回 90分 96時間（4単位）	配当学年・時期： 1年 <input checked="" type="radio"/> 前期 ・ 後期	<input checked="" type="radio"/> 必修 ・ 選択必修
--------------	------------------------------	---	--

[授業の到達目標]

医療保険制度の仕組みから医療事務の基本的な点数算定、診療報酬明細書（レセプト）の作成・点検の仕方までを実践的に学習し身に付ける。

また、医療機関で重視されている窓口対応・患者接遇まで学習する。

[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]		
1	オリエンテーション	講義
2	医療保険制度 1	講義
3	医療保険制度 2	講義
4	医療保険制度 3	講義
5	医療保険制度 4	講義
6	窓口業務 1	講義
7	窓口業務 2	講義
8	接遇マナー 1	講義
9	接遇マナー 2	講義
10	初診 1	講義
11	初診 2	講義
12	再診 1	講義
13	再診 2	講義
14	投薬 1	講義
15	投薬 2	講義
16	投薬 3	講義
17	注射 1	講義
18	注射 2	講義
19	注射 3	講義
20	処置 1	講義
21	処置 2	講義
22	処置 3	講義
23	手術・輸血 1	講義
24	手術・輸血 2	講義
25	手術・輸血 3	講義
26	麻酔 1	講義
27	麻酔 2	講義
28	検体検査 1	講義

29	検体検査 2	講義
30	検体検査 3	講義
31	生体検査 1	講義
32	生体検査 2	講義
33	生体検査・病理検査 1	講義
34	生体検査・病理検査 2	講義
35	画像診断（レントゲン） 1	講義
36	画像診断（レントゲン） 2	講義
37	画像診断（コンピュータ撮影） 1	講義
38	画像診断（コンピュータ撮影） 2	講義
39	医学管理	講義
40	在宅医療	講義
41	入院料・リハビリテーション	講義
42	診療報酬明細書記載説明 1	講義
43	診療報酬明細書記載説明 2	講義
44	診療報酬明細書点検 カルテ症例（外来） 1	講義
45	診療報酬明細書点検 カルテ症例（外来） 2	講義
46	診療報酬明細書点検 カルテ症例（外来） 3	講義
47	診療報酬明細書点検 カルテ症例（外来・入院） 1	講義
48	診療報酬明細書点検 カルテ症例（外来・入院） 2	講義
49	診療報酬明細書点検 カルテ症例（外来・入院） 3	講義
50	診療報酬明細書点検 カルテ症例（外来・入院） 4	講義
51	診療報酬明細書点検 カルテ症例（入院） 1	講義
52	診療報酬明細書点検 カルテ症例（入院） 1	講義
53	診療報酬明細書点検 カルテ症例（入院） 2	講義
54	診療報酬明細書点検 カルテ症例（入院） 3	講義
55	診療報酬明細書点検 カルテ症例（入院） 4	講義
56	診療報酬明細書点検 まとめ 1	演習
57	診療報酬明細書点検 まとめ 2	演習
58	診療報酬明細書点検 まとめ 3	演習
59	診療報酬明細書点検 まとめ 4	演習
60	診療報酬明細書点検 まとめ 5	演習
61	診療報酬明細書点検 まとめ 6	演習
62	終了試験	演習
63	解説	講義
64	前期試験対策	演習
[使用テキスト・参考文献] 医療事務（医療テキスト 1～4）、医療スタディブック、ハンドブック マイベストノート、点数早見表、基礎ドリル、受験対策問題集 実技 I 問題集、レセプト点数攻略ドリル（ニチイ学館）		
[単位認定の方法及び基準] 前期試験における結果 優：80 点以上 良：79～70 点 可：69～60 点 59 点以下（不可）		

授 業 計 画

科目名： 歯科保険事務	授業種別： 講義・演習・実習	授業担当者： 今村 恭子 講師実務経験：医療事務関連企業勤務、医療事務、調剤事務
----------------	-------------------	--

授業回数： 64回	時間数（単位数）：1回 90分 96時間（4単位）	配当学年・時期： 1年 前期・後期	必修・選択必修
--------------	------------------------------	----------------------	---------

[授業の到達目標]

歯科診療の保健請求事務の基礎を学び、正確なレセプトを請求することの重要性を習得する。
 介護保険制度の仕組みと介護保険請求事務を習得する。

[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]

1	医療保険制度の復習 1	講義
2	医療保険制度の復習 2	講義
3	医療保険制度の復習 3	講義
4	歯科医院における業務の概要・患者対応の実際 1	講義
5	歯科医院における業務の概要・患者対応の実際 2	講義
6	歯科医院における業務の概要・患者対応の実際 3	講義
7	歯科診療報酬点数表 1	講義
8	歯科診療報酬点数表 2	講義
9	歯科診療報酬点数表 3	講義
10	歯科診療報酬点数表 4	講義
11	歯科診療報酬点数表 5	講義
12	治療の流れと症例による点数算定 1	講義
13	治療の流れと症例による点数算定 2	講義
14	治療の流れと症例による点数算定 3	講義
15	治療の流れと症例による点数算定 4	講義
16	治療の流れと症例による点数算定 5	講義
17	明細書記載 1	講義
18	明細書記載 2	講義
19	明細書点検 1	講義
20	明細書点検 2	講義
21	明細書点検 3	講義
22	介護保険制度概論 1	講義
23	介護保険制度概論 2	講義
24	介護保険制度概論 3	講義
25	介護保険制度概論 4	講義
26	介護給付費単位表（居宅サービス）1	講義
27	介護給付費単位表（居宅サービス）2	講義
28	介護給付費単位表（居宅サービス）3	講義

29	介護給付費単位表（居宅サービス） 4	講義
30	居宅サービス明細書作成 1	講義
31	居宅サービス明細書作成 2	講義
32	居宅サービス明細書作成 3	講義
33	居宅サービス明細書作成 4	講義
34	介護給付費単位表（施設サービス） 1	講義
35	介護給付費単位表（施設サービス） 2	講義
36	介護給付費単位表（施設サービス） 3	講義
37	介護給付費単位表（施設サービス） 4	講義
38	社会福祉と人間関係 1	講義
39	社会福祉と人間関係 2	講義
40	社会福祉と人間関係 3	講義
41	社会福祉と人間関係 4	講義
42	終了レポート 1	演習
43	終了レポート 2	演習
44	終了レポート 3	演習
45	検定対策	演習
46	検定対策	演習
47	検定対策	演習
48	検定対策	演習
49	検定対策	演習
50	検定対策	演習
51	検定対策	演習
52	検定対策	演習
53	検定対策	演習
54	検定対策	演習
55	検定対策	演習
56	検定対策	演習
57	検定対策	演習
58	検定対策	演習
59	検定対策	演習
60	検定対策	演習
61	後期試験対策 1	演習
62	後期試験対策 2	演習
63	後期試験対策 3	演習
64	後期試験対策 4	演習

[使用テキスト・参考文献]

医療事務講座（歯科テキスト③④） 基礎ドリル

介護事務講座テキスト一式 基礎問題集、確認問題集（ニチイ学館）

[単位認定の方法及び基準]

後期試験における結果

優：80点以上 良：79～70点 可：69～60点 59点以下（不可）

授 業 計 画

科目名： 調剤薬局事務	授業種別： 講義・演習・実習	授業担当者： 今村恭子 講師実務経験：医療事務関連企業勤務、医療事務、調剤事務
----------------	-------------------	---

授業回数： 48回	時間数（単位数）：1回90分 72時間（3単位）	配当学年・時期： 2年 前期・後期	必修・選択必修
--------------	-----------------------------	----------------------	---------

[授業の到達目標]

医療事務制度の復習から薬の基礎知識・処方箋の流れ、保険薬での調剤報酬請求の仕方を習得する。またメディカルドクターズクラークの学習も加え、医師事務作業補助者に必要な知識としてカルテ記載方法・診断書・ビジネススキル等について実践的に学習し身に付ける。

[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]

1	オリエンテーション	講義
2	医療保険制度の復習	講義
3	調剤報酬請求の仕組みと処方箋。薬剤の基礎知識	講義
4	調剤報酬点検算定1	講義
5	調剤報酬点検算定2	講義
6	調剤報酬点検算定3	講義
7	調剤録作成の練習	演習
8	調剤報酬明細書作成・演習問題1	演習
9	調剤報酬明細書作成・演習問題2	演習
10	調剤報酬明細書作成・演習問題3	演習
11	調剤報酬明細書作成・演習問題4	演習
12	調剤報酬明細書点検1	演習
13	調剤報酬明細書点検1	演習
14	調剤報酬明細書点検2	演習
15	調剤報酬明細書点検2	演習
16	修了試験	演習
17	医師事務作業補助について	講義
18	診療録の記載について	講義
19	電子カルテの基本について	講義
20	個人情報保護	講義
21	レポート指導	講義
22	各種医療文書作成 法的規制・一般留意事項1	講義
23	各種医療文書作成 法的規制・一般留意事項2	講義
24	各種医療文書作成 法的規制・一般留意事項3	講義
25	各種医療文書作成 診断書・証明書作成1	講義
26	各種医療文書作成 診断書・証明書作成2	講義
27	各種医療文書作成 診断書・証明書作成3	講義
28	各種医療文書作成 健康診断書・院外処方箋1	講義

29	各種医療文書作成	健康診断書・院外処方箋 2	講義
30	各種医療文書作成	健康診断書・院外処方箋 3	講義
31	各種医療文書作成	診療情報提供書 1	講義
32	各種医療文書作成	診療情報提供書 2	講義
33	各種医療文書作成	診療情報提供書 3	講義
34	各種医療文書作成	自動車損害賠償責任保険診断書 1	講義
35	各種医療文書作成	自動車損害賠償責任保険診断書 2	講義
36	各種医療文書作成	自動車損害賠償責任保険診断書 3	講義
37	各種医療文書作成	まとめ・総復習 1	演習
38	各種医療文書作成	まとめ・総復習 2	演習
39	各種医療文書作成	まとめ・総復習 3	演習
40	各種医療文書作成	まとめ・総復習 4	演習
41	各種医療文書作成	まとめ・総復習 5	演習
42	各種医療文書作成	まとめ・総復習 6	演習
43	各種医療文書作成	まとめ・総復習 7	演習
44	各種医療文書作成	まとめ・総復習 8	演習
45	修了試験		演習
46	解説		講義
47	前期試験対策 1		演習
48	前期試験対策 2		演習
[使用テキスト・参考文献] 調剤テキスト 調剤マイベストノート (ニチイ学館)			
[単位認定の方法及び基準] 前期試験における結果 優 : 80 点以上 良 : 79~70 点 可 : 69~60 点 59 点以下 (不可)			

授 業 計 画

科目名： 登録販売者	授業種別： <input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習	授業担当者： 今村 恭子 講師実務経験：医療事務関連企業勤務、医療事務、調剤事務
---------------	--	--

授業回数： 32回	時間数（単位数）：1回 90分 48時間（2単位）	配当学年・時期： 2年 <input checked="" type="radio"/> 前期・ <input checked="" type="radio"/> 後期	<input checked="" type="radio"/> 必修 ・ 選択必修
--------------	------------------------------	---	--

[授業の到達目標]

医薬品に共通する特徴と基本的知識を習得する。
 人体の構造と機能を知り、薬が作用するしくみや副作用を生じるメカニズムを通じて、関連性を知る。
 一般用医薬品の配合成分と作用について知識を習得する。
 薬事関係法規・制度について学び、医薬品の分類・医薬品販売に関する法令を遵守する知識を習得する。
 医薬品の適正使用・安全対策について学び、正しい情報の伝達ができる。
 登録販売者試験に合格する。

[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]

1	医薬品に共通する特性と基本的な知識	講義
2	医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因	講義
3	適切な医薬品選択と受診勧奨	講義
4	薬害の歴史	講義
5	人体の構造と働き	講義
6	薬が働く仕組み	講義
7	症状から見た主な副作用	講義
8	精神神経に作用する薬	講義
9	呼吸器官に作用する薬	講義
10	胃腸に作用する薬	講義
11	心臓などの器官や血液に作用する薬	講義
12	排泄に関わる部位に作用する薬	講義
13	婦人薬	講義
14	アレルギー用薬	講義
15	鼻に用いる薬	講義
16	眼科用薬	講義
17	皮膚に用いる薬	講義
18	歯や口中に用いる薬	講義
19	禁煙補助剤	講義
20	滋養強壮保険薬	講義
21	漢方処方製剤と生薬製剤	講義
22	公衆衛生用薬	講義
23	一般用検査薬	講義
24	医薬品医療機器等法	講義
25	医薬品等の分類と取り扱い	講義
26	薬局と医薬品の販売業	講義
27	医薬品の販売に関する法令順守	講義

28	医薬品の適正使用情報	講義
29	医薬品の安全対策	講義
30	医薬品の副作用による健康被害の救済	講義
31	一般用医薬品に関する主な安全対策	講義
32	医薬品の適正使用のための啓発活動	講義
<p>[使用テキスト・参考文献]</p> <p>薬事日報社 登録販売者試験テキスト・登録販売者 全国過去問試験・対策問題、パターン分析 7日間で受かる登録販売者テキスト・問題集（日本経済新聞社）</p>		
<p>[単位認定の方法及び基準]</p> <p>前期・後期試験における結果</p> <p>優：80点以上 良：79～70点 可：69～60点 59点以下（不可）</p>		

授 業 計 画

科目名： 情報セキュリティ		授業種別： 講義・演習・実習		授業担当者： 吉永 秀明 講師実務経験： ソフトウェア開発会社勤務、システムエンジニア	
授業回数： 32 回	時間数（単位数）：1 回 90 分 48 時間（2 単位）	配当学年・時期： 2 年 前期・後期	必修 選択必修		
[授業の到達目標] インターネット社会において情報を取扱うにあたり情報セキュリティの考え方や犯罪、ウイルス等のセキュリティ対策から計画、実施、運用のできる人材の育成。 教育現場で取り入れられている経験やノウハウをもとに理解を深め習得する。					
[授業の概要] PC 操作、企業におけるセキュリティ対策を学ぶ。					
[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]					
1	情報セキュリティの考え方 情報セキュリティの必要性				講義
2	情報セキュリティの考え方 譲歩セキュリティとは				講義
3	情報セキュリティの考え方 情報セキュリティの対策、演習問題				講義
4	不正攻撃について ハッカーとクラッカー、ポートスキャン				講義
5	不正攻撃について セキュリティの脆弱性、サイバーテロ				講義
6	不正攻撃について Dos 攻撃、DDoS、トロイの木馬、セキュリティホール				講義
7	不正攻撃について 踏み台について、バックドア				講義
8	不正攻撃について 管理者としての対策、演習問題				講義
9	ウイルスについて 不正プログラムの種類				講義
10	ウイルスについて ウイルスについて、ワームについて				講義
11	ウイルスについて トロイの木馬の実例				講義
12	ウイルスについて 不正プログラムの感染源				講義
13	ウイルスについて ウイルス対策、演習問題				講義
14	ファイアウォール ファイアウォールとは、ファイアウォールの機能				講義
15	ファイアウォール ファイアウォールの構成、演習問題				講義
16	暗号 ネットワークシステムに対する脅威				講義
17	暗号 暗号技術、共通鍵暗号方式、公開鍵暗号方式				講義
18	暗号 暗号の応用、ウェブの暗号化技術 SSL、メール暗号技術				講義
19	暗号 VPN の暗号技術、無線 LAN の暗号技術				講義
20	暗号 演習問題				講義
21	認証 ネットワークに対する脅威、第三者認証、認証技術、演習問題				講義
22	監査 セキュリティ監査、診断、ISD、ログ監視				講義
23	監査 情報漏洩対策ツール、ファイル改ざん検知ツール、演習問題				講義
24	セキュリティポリシー 考え方、策定				講義
25	セキュリティポリシー ISMS、演習問題				講義
26	国際基準・国内基準と関連法規 国際基準、国内基準				講義

27	国際基準・国内基準と関連法規	関連法規、演習問題	講義
28	情報セキュリティ管理者の業務	不正アクセス基準から見た管理者の業務	講義
29	情報セキュリティ管理者の業務	教育と啓発について	講義
30	情報セキュリティ管理者の業務	管理者のもつべき視点、演習問題	講義
31	演習問題まとめ1		講義
32	演習問題まとめ2		講義
<p>[使用テキスト・参考文献]</p> <p>情報セキュリティ標準テキスト（オーム社）</p>			
<p>[単位認定の方法及び基準]</p> <p>前期・後期試験における結果</p> <p>優：80点以上 良：79～70点 可：69～60点 59点以下（不可）</p>			

授 業 計 画

科目名： <p style="text-align: center;">秘書概論</p>		授業種別： <p style="text-align: center;">講義・演習・実習</p>		授業担当者： <p style="text-align: center;">宮川登美子</p> 講師実務経験： <p style="text-align: center;">新聞業勤務、広告企画部</p>	
授業回数： <p style="text-align: center;">16 回</p>	時間数（単位数）：1回 90分 <p style="text-align: center;">24 時間（1 単位）</p>	配当学年・時期： <p style="text-align: center;">1 年 前期・後期</p>		<p style="text-align: center;">必修</p> 選択必修	
[授業の到達目標] ① 秘書的業務を処理する能力をつける。 ② 社会常識を備え、時事問題や経営管理に関する初歩的な知識を得る。 ③ 秘書検定 2 級を取得する。					
[授業の概要] 秘書的業務について理解し、必要に応じた知識、技能が発揮できるように、秘書検定 2 級内容に応じた授業展開を行う。					
[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]					
1	秘書の心構えと求められる能力				講義
2	秘書の役割と機能・職務				講義
3	企業の基礎知識、企業組織の活動				講義
4	社会常識、過去問題演習				演習
5	人間関係と話し方・聞き方				講義
6	報告、説明、説得、断り方、苦情対応、注意の仕方・受け方				講義
7	敬語と接遇用語				講義
8	電話応対				講義
9	来客応対				講義
10	交際業務～慶事、弔事、贈答、会食～				講義
11	会議における秘書の役割				講義
12	ビジネス文書の種類と形式				講義
13	ビジネス文書の取り扱い～受信と発信、郵便知識～				講義
14	文書・資料管理、日程管理、環境整備				講義
15	秘書検定 2 級過去問題演習				演習
16	秘書検定 2 級過去問題演習				演習
[使用テキスト・参考文献] 早稲田教育出版 秘書検定 3 級パーフェクトマスター 早稲田教育出版 秘書検定 2 級パーフェクトマスター 早稲田教育出版 秘書検定 3 級実問題集 早稲田教育出版 秘書検定 3 級実問題集					
[単位認定の方法及び基準] 後期試験における結果 優：80 点以上 良：79～70 点 可：69～60 点 59 点以下（不可）					

授 業 計 画

科目名： <div style="text-align: center;">コスメ基礎知識</div>	授業種別： <div style="text-align: center;">講義・演習・実習</div>	授業担当者： <div style="text-align: center;">宮川登美子</div> 講師実務経験： <div style="text-align: center;">新聞業勤務、広告企画部</div>	
授業回数： <div style="text-align: center;">32 回</div>	時間数（単位数）：1回 90分 <div style="text-align: center;">48 時間（2 単位）</div>	配当学年・時期： <div style="text-align: center;">1年 前期 後期</div>	<div style="text-align: center;">必修・選択必修</div>
[授業の到達目標] ① 皮膚の構造や肌悩みに対する化粧品の選び方やメイク方法、美肌に導く美容知識を習得する。 ② 化粧品の成分や製品の種類、働きを理解する。 ③ 日本化粧品検定 2 級を取得する。			
[授業の概要] 日本化粧品検定 2 級、1 級の内容に合わせ、肌の構造から化粧品の成分、働きまで幅広く基礎知識を習得できるように講義、演習を行う。			
[授業日程と各回のテーマ・内容・授業種別]			
1	皮膚の構造、皮膚のしくみと働き	講義	
2	皮膚の機能、肌タイプと見分け方	講義	
3	肌悩みの原因とお手入れ～乾燥・ニキビ（尋常性ざ瘡）～	講義	
4	肌悩みの原因とお手入れ～毛穴・クマ・くすみ～	講義	
5	肌悩みの原因とお手入れ～しわ・たるみ～	講義	
6	メイクアップの基本テクニック	講義	
7	クレンジング、洗顔の基本・化粧水、乳液・クリームの基礎知識	講義	
8	美容液、スペシャルケアに関する基礎知識	講義	
9	化粧崩れの対処法、自分に似合う色の見つけ方	講義	
10	ヘアケアの基本、シャンプーの基礎知識、手や爪の特徴	講義	
11	肌悩みに応じた化粧品の使い方	講義	
12	肌を劣化させる外的要因・内的要因	講義	
13	紫外線が肌に与える影響	演習	
14	基本的なフェイスマッサージ・身体のリンパ節とリンパの流れ	演習	
15	頭皮マッサージの方法・睡眠がもたらす効果・食事&飲み物・運動、入浴	講義	
16	日本化粧品検定 2 級対策問題演習①	講義	
17	日本化粧品検定 2 級対策問題演習②	講義	
18	日本化粧品検定 2 級対策問題演習③	講義	
19	化粧品原料と基礎知識～水溶性成分～	講義	
20	化粧品原料と基礎知識～油性成分～	講義	
21	化粧品原料と基礎知識～界面活性剤～	講義	
22	化粧品原料と基礎知識～増粘剤、pH 調整剤、キレート剤～	講義	
23	化粧品原料と基礎知識～酸化防止剤、防腐剤、着色剤～	講義	
24	スキンケア化粧品～おもな構成成分、クレンジング、洗顔、石けん～	講義	
25	スキンケア化粧品～スキンケアアイテム、スペシャルケア～	講義	
26	メイクアップ化粧品～基本となる原料、UV ケア化粧品、ベースアップ化粧品～	講義	
27	メイクアップ化粧品～ポイントメイクアップ化粧品、アイメイクアップ化粧品～	講義	

28	毛髪と頭皮の構造、機能、変化、トラブル、ヘアケア化粧品	講義
29	爪の構造と機能、ネイル化粧品とお手入れ法	講義
30	嗅覚のしくみ、香料の分類、歯と口腔周りの病気、トラブル、オーラルケア製品	講義
31	サプリメントと薬の違い、栄養成分	講義
32	1年間の振り返り、日本化粧品検定1級を目指して	演習
<p>[使用テキスト・参考文献]</p> <p>主婦の友社 日本化粧品検定2級・3級対策テキスト</p> <p>主婦の友社 日本化粧品検定1級対策テキスト</p> <p>一般社団法人 日本化粧品検定協会 日本化粧品検定2級対策問題集</p> <p>一般社団法人 日本化粧品検定協会 日本化粧品検定1級対策問題集</p>		
<p>[単位認定の方法及び基準]</p> <p>前期・後期試験における結果</p> <p>優：80点以上 良：79～70点 可：69～60点 59点以下（不可）</p>		